いわき市職員採用パンフレット

人づくり、日本一のまちへ

いわき市職員を目指す、あなたへ

近年、世界的な情勢不安といった危機事象が頻発しており、グリーン社会やスマート社会に代表されるように、世の中の仕組み・枠組みも大きく動き始めております。加えて、かねてよりの課題である人口減少や少子高齢化にも歯止めがかかりません。

このような中にあって、市民の皆様の暮らしの安全・安心、地域経済の維持・活性化、子育て・教育の推進などの施策を着実に進めていくためには、改革を力強く推し進める市職員がなくてはなりません。

「まちづくりは人づくり」と申します。このいわきを「人づくり日本一のまち」にし、未来に向かって躍動していく。こうした未来を一緒に作り上げていきましょう。

CONTENTS

職種別インタビュー	3-6
先輩インタビュー	7-8
勤務条件・福利厚生	9
ワークライフバランス	10

お問い合わせ先

いわき市　総務部　人事課　人事係

〒970-8686　福島県いわき市平字梅本21番地

電　話　0246-22-7403

メール　jinji@city.iwaki.lg.jp

▲採用HP　▲リクナビHP



いわき市は、福島県の東南端に位置し、南端は茨城県、東は太平洋に接しており、夏は涼しく冬は温暖で、とても過ごしやすい気候が特徴の中核市です。さらに、日照時間は全国有数の長さを誇っており、人にも自然にも太陽の恵みがたくさん降り注ぐあたたかいまちです。

面積	人口	世帯数
1,232km²	314,640人	141,268世帯

（令和７年４月１日現在）

職種別インタビュー （所属はインタビュー当時です。）



滝　香奈絵

2012年入庁
都市建設部　都市整備課
市街地整備係



市民の皆さんの想いや考えを吸い上げながら、事業計画やまちづくりの素案に携わり、工事関連会社の皆様と一緒にまちを作る楽しさがあります。

Q.土木職としてのやりがい

工事関連事業の調整や進捗管理を行っているため、自分が携わった仕事が目に見え、人々の生活につながっていると感じられることが、日々の仕事のモチベーションとなっています。
市民の方に感謝していただけたり笑顔が見られるのはとても嬉しく、『あなたが担当で良かった』、『あなたのおかげで役所のイメージが変わった』と言っていただけたことは、やりがいやモチベーションだけでなく自分の自信にもなりました。

Q.いわき市を選んだ理由

東日本大震災を経験した後、現場で指揮を執りながら周りを鼓舞する公務員の姿に共感したことや、自分の育ったいわきを、より魅力的で住みやすいまちにしたいという思いが強くなり、いわき市のまちづくりに携わる仕事がしたいと思い公務員を目指すことを決めました。

Q.これからのビジョン

今後も多様な仕事に携わることで人間的にも成長し、プライベートも充実させながらいわき市に貢献していきたいと考えています。
土木職は、現場確認や専門的な判断もあるので、これからはチームをサポートできるよう、広い視野で事業進捗を見渡していけるよう、スキルアップに励んでいきたいです。

受験者へのメッセージ

いわき市では女性の技術職員が多く活躍しており、職員それぞれのライフステージに応じた福利厚生制度が充実していますので、不安なくお仕事ができると思います。ぜひ私たちと一緒に仕事をしましょう！

永井　るい

2022年入庁
総務部　総務課
文書係



入庁1年目ということで分からないことも多くありましたが、周りの先輩職員が相談しやすい環境を作ってくださるので、少しずつ成長することができました。



Q.文書係とは？

市から発出する文書に公印を押すための審査や公文書・公印の管理を行っています。
市民の方と直接関わる仕事ではありませんが、市政を推進する全ての部署に関わる仕事なので、市役所の縁の下の力持ちとなれるよう、一つ一つ丁寧に取り組んでいます。

Q.仕事の楽しさ・やりがい

公印審査は文書を発出する最終関門だという意識を持って取り組んでいます。責任を感じる分、とてもやりがいを感じています。
また、様々な部署の文書を日々審査しているので、市全体でどのようなことが動いているのかを把握することができ、とても貴重で楽しいです。

Q.研修制度について

いわき市の研修は、採用年数や役職に応じた研修と希望性の専門研修があり、どちらも活用することで確実にスキルアップできると感じています。

受験者へのメッセージ

市役所の仕事は幅広く、様々な知識を必要とされるので大変な面もありますが、その分成長できる機会も多いです。試験は緊張するかと思いますが、いつも通り自信を持って頑張ってください！
私たちと一緒にいわきの未来を作っていきましょう。

主な職種紹介

一般事務職
税・福祉関係などの窓口対応や、事業の企画立案、市役所内部の人事・予算管理など、様々な分野で幅広い業務を担います。

学芸員
美術館において、展覧会の開催や資料収集、作品の保存・管理、調査研究のほか、教育普及活動などを行います。

消防職
消防本部や消防署において、消火活動や火災予防活動、救急搬送等を通じ、市民の安全・安心を守ります。

土木職
土木部、都市建設部、農林水産部や水道局等において、土木工事の設計、積算や施工監理等を行います。

工業化学職・農芸化学職
生活環境部、保健福祉部(保健所)や水道局等において、分析業務や事業者に対する指導などを行います。

社会福祉士・精神保健福祉士
福祉行政の中核を担い、保健福祉部(地区保健福祉センター)において、ケースワーカーなどとして活躍します。

保育士・幼稚園教諭
保育所や幼稚園において、未来を担う子どもたちの健やかな成長をサポートします。

保健師
主に保健福祉部(保健所、地区保健福祉センター)において、保健衛生に関する普及啓発や指導等を通じ、市民の健康を守ります。

建築職
土木部、都市建設部や教育委員会事務局等において、建築工事の設計、積算、施工監理や建築に係る審査等を行います。

機械職・電気職
生活環境部や水道局等において、設備工事の設計、積算、施工監理や施設の維持管理等を行います。

職種別インタビュー

建築職



小林　和也

2021年入庁
土木部　住宅営繕課
住宅営繕第一係



豊富な知識と経験を有する上司や先輩職員の皆さんからきめ細かなサポートをいただいてます。自分もこうした職員になれるよう成長していきたいです。

Q.建築職の魅力とは？

自身が担当した業務の成果が“建築物”として具現化できるので、達成感も大きいです。
また、竣工した施設が実際に地域の皆様に使用されている場面を見ると、とてもやりがいを感じます。
自分の実績が形として残ることが大きな魅力だと思います。

Q.公務員を希望した理由

ランドマークになりうる市有建築物に関わりたかったという想いが大きいです。
「建築」という分野から地元のいわき市の更なる発展に貢献していきたいと思いますし、自身のスキルを更に向上させ、建築という分野に縛られることなく幅広い業務に携わっていければと思っています。

Q.これからの目標は？

設計・施工・改修・解体など建築の流れ全てに携わることができる仕事である一方で、幅広い知識が必要となる場面が多いので、様々な視点から問題解決に向けて適切な判断ができる建築職員を目指していきたいです。

受験者へのメッセージ

“建築”という領域に関して様々な角度から関わるため、必要な知識などは多岐にわたりますが、その分やりがいも感じます。また、いわき市のまちづくりに携わっていることを直接的に感じることが出来る仕事です。

保健師



鈴木　朱華

2016年入庁
保健所　感染症対策課
感染症対策係



保健師というプロフェッショナル集団だからこそ、チームの絆も強く、様々な課題や難題を乗り越えられると思っています。

Q.サポート体制

市独自の人材育成プログラムがあり、保健師として何を学び、何を目標にすべきかを理解しながら業務に取り組むことができました。また、不安や悩みがあった際には、先輩職員が一緒になって考えてくれるため、安心して働くことが出来ます。

Q.保健師の業務

地域の方のこころと身体の健康に寄り添う仕事です。広域ないわき市内では地域ごとの特徴が異なるため、地域の現状や健康課題を考えながら保健活動を行っています。市民の皆様の健康に目を向け、ウェルネスな行動変容に繋げるためのプロセスに携わることに楽しみややりがいを感じます。

Q.今後のチャレンジ

いわき市は、中核市なので、保健所の業務にも携わることが出来ます。まだ、経験していない分野もあるため、専門知識と経験を深め、保健師としてのキャリアを積んでいきたいです。

受験者へのメッセージ

保健師として大切なことは、地域の方々の声を聴き、保健師として何ができるかを考え、実行していく力だと思います。いわき市には、7カ所の地区保健福祉センターや保健所等の勤務場所があり、幅広い業務を経験することができます。様々なライフイベントに関わることができるため、皆さんと相互に高め合いながら、一緒に仕事が出来ることを楽しみにしています。

いわき市の組織

本庁機関

総合政策部
危機管理部
総務部
財政部
市民協働部
生活環境部
保健福祉部
こどもみらい部
農林水産部
産業振興部
観光文化スポーツ部
土木部
都市建設部
会計室

その他の機関

議会
選挙管理委員会
監査委員
農業委員会事務局
教育委員会事務局
消防本部
水道局
医療センター

先輩インタビュー



電話応対や来課対応など、社会人としての経験を活かせています

佐藤　麻実　2024年入庁
農林水産部　農林土木課

【担当業務】
農林土木課管理係に所属し、土地の払下げや境界確定、行政財産使用許可に関する業務を行っています。
専門用語や条例等を学びながら業務に携わる事は大変な事も多いですが、その分やりがいを強く感じています。

Q.UIJターンのきっかけは？

A.「人づくりはまちづくり」という政策を打ち出しており、そこに魅力を感じ、自分もその一員として業務に携わりたいと強く思ったことがきっかけです。

現在所属している管理係は、市所管の農業用施設の管理や土地改良区に関することなどの幅広い業務を担当しています。
まずは現在担当している業務について、もっと深く理解したいと思っています。
日々の業務で生まれる「なぜ？」や「何に基づいているの？」という疑問に真正面から向き合うことで、正しい知識と経験が積み重なり仕事の本質を理解することが出来ると思っています。まだまだ自分の担当している業務は少ないですが、これから多くの経験と知識を増やし幅広い業務に携わりたいです。

前職の先輩らから教えられた信条は、今でも僕の中に残り、気概につながっています



相川　朋生　2016年入庁
総合政策部　政策企画課

【担当業務】
本市のまちづくりに関する基本的な方針の策定や、翌年度の政策の骨格づくりに係る仕事をしています。そのほか、各部の案件の相談や、部をまたいだ案件の調整等を行っています。市全体の現状や将来像を考えるため、とてもやりがいが大きい仕事です。

Q.社会人での経験をどのように活かしていますか？

A.公務員としての考え方や業務を行ううえで、幅広い視点と自信を与えてくれています。

結婚を機に、10年間務めた東京の民間企業からいわき市職員になりました。東京で働いていたときは、「なぜ自分がこの会社で働いているのか、そこで何をしたいのか」が不透明でしたが、いわきに戻り、公務に携わるようになると、「生まれ育ったまちを、より良くするために働く」ことに、楽しさやりがいをとても感じられました。
いわき市は、社会人からの転職にも大きく門戸を開いています。何か少しでも公務員に惹かれるものがあるなら、まず受けてみることをお勧めします。

育児休業休暇について



子供と一緒に家族としての成長へ

廣田　里佳　土木部　土木課　2017年入庁

Q.夫の育児休業取得について

産後すぐと、少し期間を空けてからと2回に分けて夫には育休を取ってもらいました。精神的・肉体的に支えられたのでとても助かりました。
今後、出産予定のある夫婦には、ぜひ、男性側の育休を取得して欲しいです。

Q.職場の反応・サポート

妊娠中から同じ係の方をはじめ、上司や管理職の方々に業務量の調整や執務室内でのサポートをしていただき、不安なく出産に臨むことが出来ました。
産後も温かい励ましの言葉をたくさんいただき、育児への励みになっています。

Q.妊娠から出産・育児まで、福利厚生の充実度

妊婦検診のためのお休みや、育休中の手当金の支給などを活用しています。仕事に復帰した後も、育児部分休業や早出遅出勤務など、仕事と育児の両立に向けた環境整備が充実しているのが大きな魅力だと思います。

市民協働部　市民生活課　2016年入庁　廣田　拓

Q.育児休業を取得した“きっかけ”

庁内の先輩方で育児休業を取得した方の体験談を聞いているうちに、子どもの成長を近くで見られる貴重な経験にもなり、子育てを妻だけに任せるのではなく、夫婦で育てるという実感を持つことができると思い取得することにしました。

Q.職場の反応・サポート

育休を取得することで同僚達に負担をかけてしまうのでは、と少なからず負い目を感じていました。しかし、「業務のことは心配せず、貴重な時間ですので奥さんとお子さんを大切にしてあげてください」といった前向きな激励の言葉をかけていただき、とても嬉しかったです。同僚の「大丈夫だよ」の温かい一言にも救われました。とても感謝しています。

Q.育児休業のメリット

育児を妻と共有することで、相互の負担を減らすことが出来たと思います。また子どもと直接接することで父親としての自覚が徐々についてきました。育休後のワークライフバランスについても意識しやすく、職場復帰後の家庭と仕事を両立させるイメージが出来ました。



職員づくりも日本一

職員一人ひとりが働きやすく、個性や能力を発揮できる環境をつくります。

やる気を引き出す人材評価・適正配置を実現します。

勤務条件

■初任給

（単位：円）

職　種	大学卒	短大卒	高校卒
一般事務・技術職	230,300	214,000	198,000
消防職	234,400	220,900	204,800
保健師	262,900	257,300	—
看護師	—	257,300	—

※上位の学歴、職務経験等を有する場合は、その経験に応じて増額調整されます。

■勤務時間

- 1週間当たりの勤務時間は38時間45分
- 原則、月曜から金曜までの8：30～17：15
- 休憩時間は、12：00～13：00

※職場により、勤務日・勤務時間等が異なる場合があります。

■休日・休暇

- 休日…完全週休2日制（土曜、日曜、祝日）
- 休暇…1年目は15日、2年目以降は20日付与
- 特別休暇…夏季休暇、結婚休暇、子育て・家族看護休暇など
- その他…介護休暇、育児休業、育児部分休業など

福利厚生・人材育成

■福利厚生制度

- 市町村職員共済組合、職員互助会などが各種給付や若手交流事業などを行っています。
- 出産費、育児休業手当金の給付、結婚祝金、入学祝金等の給付、人間ドックの助成、自動車購入のために資金貸付、宿泊施設利用の助成などがあります。

■健康管理

- 各種健康診断やストレスチェック検査を実施しているほか、専門職による保健指導を行っています。

■多様な働き方

- 子育てに関する休暇を整備するなどしており、ライフステージに合わせた柔軟な働き方ができます。

■新規採用職員指導者制度

- 新規採用職員が職場にスムーズに適応できるよう、指導担当者をつけてサポートしています。

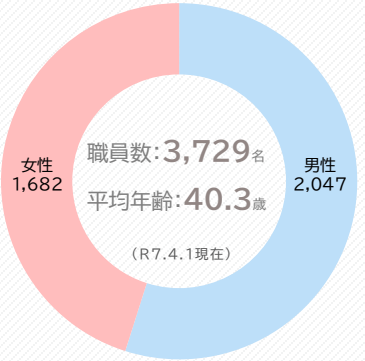
数字で見るいわき市役所

有給休暇の平均取得日数

休み 13.2日（R6年度実績）

女性管理職の割合

12.1%（R7.4.1現在）



平均時間外勤務の状況

11.5時間/月（R6年度実績）

平均給料月額

332,400円（平均年齢：43歳1か月、R6.4.1現在）

育児休業

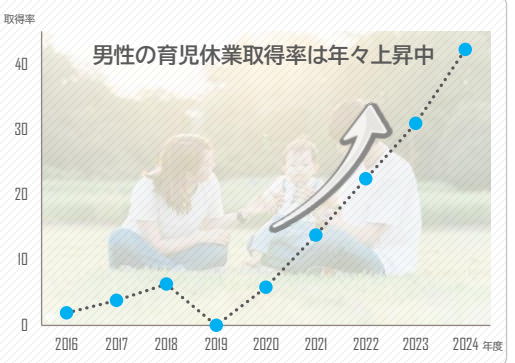
女性取得率 100%

男性取得率 42.2%

男性の配偶者出産休暇 50.0%

男性の育児参加休暇 23.4%

（R6年度実績）



昇任モデル

新たな技術の目まぐるしい進展で、働き方や求められる能力も変化しています。古い慣習や仕組み、職員の意識を大胆に変革しつつ、職員の能力やスキルを絶えず更新し、新たな価値を生み出す改革に取り組んでいます。

